

One city wild animals!

青梅市に棲む野生動物

お詫びと訂正

Plum news前号(vol.40)「笑顔のリレー」の文中に誤りがありました。「地震の時はどうでしたか?」の質問に対して中嶋捷恵さんの「タヌキもアライグマも…」は誤りで「タヌキもアナグマも…」が正しい答です。また写真の説明でタヌキとアナグマが逆になっていました。お詫びし訂正致します。この間違いをきっかけに青梅市に棲む野生動物を調べてみました。

青梅の地勢と野生動物



衛星写真で見ると青梅市は東方面に住宅地がひろがり、北、西、南には丘陵や山が連なっています。そして、山裾まで建築物があります。それは野生動物の棲む領域が人間の居住区域を、東側をのぞき取り囲むように接していることを表しています。山と人里との境界に近い地域では「道にタヌキがいた」「アナグマが庭にきた」「アライグマに作物を荒らされた」「自宅の天井裏にハクビシンが巣を作った」「イノシシが裏山でタケノコを食べていた」など、数多くの野生動物目撃情報がありました。

混同しやすい野生動物

民話や童謡などでお馴染みのタヌキ、実際はアナグマのことだったということがあります。そしてムジナは地方によってタヌキのことだったり、アナグマのことだったり、タヌキ、アナグマ、ハクビシンなどの動物を総じてムジナと呼んでいることもあります。



親子連れのタヌキ



物怖じしないアナグマ

人間と野生動物との共存共栄

他に目撃されているのは、キツネ、イタチ、テン、ムササビ、ハクビシン、アライグマなどです。これらの野生動物が人里に現れる理由は、宅地開発により山から追われたこと、温暖化の影響で山に食料が足りなくなったことが考えられます。人間と野生動物が共存するためには何をすべきかが今後の課題です。

あなたはわかる?

タヌキとアナグマの見分け方

よく間違えられるこの2匹。特徴を比べてみましょう。

	タヌキ raccoon dog	アナグマ badgers
体長	45~55cm	50~60cm
特徴	耳は丸みのある三角で黒いふちがある。顔の黒い部分は横に広がっている。後頭部の毛が少し長く立っている。足が黒い。尾が太くフサフサしている。木登りはできない。雑食。	耳は小さく、目のまわり縦に長い黒い線。毛は短くて揃っている。冬眠をする(12月初旬~3月初旬)。尾は短い。木登りは苦手。穴掘りは得意。雑食。
科	イヌの仲間	イタチの仲間

奥多摩には名峰がたくさんあるが、一目でその形が分かるシンボリックな山といえば大岳山(1266・5メートル)。キューピーを寝かせて、その顔を横から見たようなユニークな形が特徴だ。初秋の一日、日本二百名山の一つに数えられている大岳山に登ってみた。

START!

大岳山には奥多摩、あきる野、檜原など各所から登れるが、最もポピュラーなのが御岳山経由で登るルートだ。ケーブルカーで御岳山まで一気に登り、神代ケヤキを過ぎて武蔵御嶽神社を目指す。社殿の手前を左に折れ、長尾平に着くと真新しい顕彰碑が目についた。世界的クライマー長谷川恒男の没後20年を記念して昨年10月、ハセツネカップ(日本山岳耐久レース)のコース第3関門地点であるこの場所に建てられたという。

天狗の腰掛杉を右に見て平坦な道を30分ほど行くと緩広の滝の上に出る。いよいよここからが登りだ。左に沢を見ながら石がゴロゴロした急な山道を登る。30分ほどで芥場(あくは)峠に出た。ここから尾根上の道を進むと、岩場が現れた。所々、クサリや鉄バシコがかかっている。足を踏み外せば谷底に真っ逆さま。「滑落注意」の看板に、気を引き締めて慎重に歩を進める。

1時間もしないうちに左手に山小屋が見えてきた。休業中の大岳山



芥場(あくは)峠



長谷川恒男顕彰碑

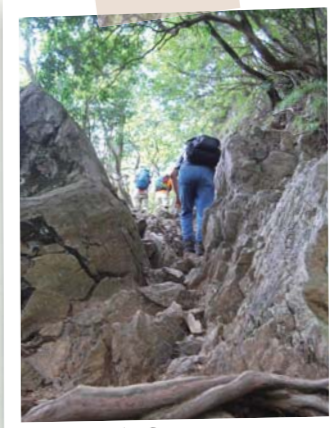
野山 萌



大岳山頂



滑落注意の看板



岩場を登る

多摩の山歩き

奥多摩のシンボル、大岳山に登る

vol.18



フォレスト・イン 昭和館で、とびきりの夜を。

聖夜に贈る珠玉のパラード

あおい輝彦

AOI TERUHIKO Christmas Dinner Show

クリスマスディナーショー

12/24(月) デイナー 18:00~/ショー 19:00~

会場: 2F シルバンホール(全席指定)

料金: お1人様 ¥18,000(コース料+お飲物+ショー+サービス料) [ご予約お問い合わせ] TEL.042(542)5555

フォレスト・イン 昭和館

〒196-8601 東京都昭島市昭南の森
Tel.(042)542-1234 Fax.(042)542-6000
http://www.showakan.jp

都内で唯一の天然温泉デイサービスセンター

和を基調とした落ち着いた空間に、温泉浴室や足湯もあり、心も体もリラックスできます。

社会福祉法人 東京武尊会

湯梅の郷

青梅河辺温泉デイサービスセンター

〒198-0036 東京都青梅市河辺町10-8-1 河辺タウンビルB 1F

TEL.0428-20-1526 FAX.0428-20-1527

http://tokyo-busonkai.or.jp/yumenosato/

グループ施設 九十九園・羽村園・塩船園・御岳園

株式会社 つるぎ 総合内装

内装工事一式

クロス・襖・カーテン

〒190-1224 東京都西多摩郡瑞穂町南平2丁目38番地15

042-570-0451

自転車コーキ屋

〒198-0036 東京都青梅市河辺町10-11-4
TEL&FAX 0428-78-3658

自転車のことならすべてお任せ下さい

営業時間 10:00~20:00 定休日 水曜日

http://kokibikeshop.web.fc2.com/

街の牛乳屋さん

クレムリ

ふらむニュースを見て3ヶ月以上ご契約の方は1ヶ月間半額に致します!!

配達エリア 羽村、福生、瑞穂、青梅(一部地域を除く) 武蔵村山、昭島、立川(一部地域を除く)

042-555-1751 (羽村店)

お気軽にお問い合わせ下さい。無料サンプルをお持ち致します。